

広松由希子氏 講演会

わたしたちの時代-3.11以降の絵本を読む

2011年3月11日におこった
東日本大震災一。
社会が、そして私達の
生活や意識が
大きく変化しました。
復興への道をたどる中、
私達の意識の変化とともに、
子どもに向き合う絵本表現には
どのような変化が見られるか、
広松由希子さんと、
ここ数年の新刊絵本の世界を
見つめてみませんか。



〈講師紹介〉

広松 由希子

(ひろまつ ゆきこ)



1963年ロサンゼルス生まれ、東京育ち。

絵本の文、評論、展示、講座や絵本コンペ審査員などで活躍中。

2012-15年ブックスタート選考委員。2010年ボローニャ国際絵本原画展、

2013、15年プラティスラヴァ世界絵本原画展(BIB)国際審査員。

著作に絵本『おかえりたまご』(アリス館)、『いまむかしえほん』シリーズ(全11冊

岩崎書店)や2001年～2012年の絵本案内『きょうの絵本 あしたの絵本』、

訳書に『はしれ、トト!』(日本絵本賞翻訳絵本賞、いずれも文化出版局)など。

現在「MOE」などで絵本記事を連載中。

JBBY(一般社団法人日本国際児童図書評議会)理事。

日時/平成27年10月17日(土) 14:00~15:30

開場/13:30~ 定員/40名 対象/中学生以上(託児なし)

場所/永福図書館 地下講座室

受付/9月21日(月)より受付開始

図書館1Fカウンター又はお電話にて受付いたします。
定員に達し次第、お申込みを終了とさせていただきます。

参加
無料

杉並区立永福図書館

〒168-0064 杉並区永福4-25-7

☎03-3322-7141

指定管理者 株式会社 ヴィアックス